

■令和6年度 長岡市社会教育の基本方針に基づく社会教育事業

資料1

1 市民の自主的な学習活動の支援

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の実績・効果及び年度末までの予定
①人材バンク「まちの先生」や、生涯学習ガイドブックを通じたまなびの情報提供	人材バンク「まちの先生」	文化振興課	市民の学びのニーズに応え、多彩な学びを実現することを目的として、自分の知識、経験を教えたい、役立てたいというまなびの意欲にあふれる人材を講師として登録し(149人登録※R7.1.7現在)、市HPで紹介するもの。	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の問い合わせ(紹介した)件数42件(R7.1.7現在) 令和6年1月～12月の活用実績(253件(回答者71人))※集計中(※令和5年度の1年間 265件(回答者91人)) <p>コロナによる活動自粛に伴い、登録者数及び利用回数が減少したため、様々なイベントや会議等の場において、積極的に広報を行い、来年度のまちキャン講座において6講座が採用された。</p>
	生涯学習ガイドブック	文化振興課	市内で様々な分野において自主的に活動する、649団体・サークル(※R7.1.7現在)を市HPで紹介するもの。新しく何かに挑戦したい方や仲間づくりをしたい方等の問合せに答えている。	<ul style="list-style-type: none"> 年間問い合わせ(紹介した)件数80件(R7.1.7現在) 各コミセンの活動も掲載。より身近な選択肢を提供できるようになった。 様々な機会にチラシ配布や情報掲示を行っているが、認知度アップが課題。
②課題解決に向けた図書館資料及びサービスの充実と利便性の向上	レファレンス(調査相談)支援	中央図書館	■目的 市民の調べものに必要な図書を探す調査支援の充実を図る。 ■内容 図書館の本やデータベースを使って、調査研究に必要な本や文献を案内する。サービスについて図書館の広報誌やフェイスブックで紹介するほか、調べ方案内(パスファインダー)を提供。	■実績 11月までに52件のレファレンスを受け回答した。当館で回答が困難な調査については歴史文書館や県立図書館に協力を依頼した。 ■効果 様々な調査相談に対して、本や文献を案内することで、利用者へのサービス向上につながった。 *通年事業
	取次所(利便性の向上)		■目的 市民の利便性を図る。 ■内容 図書館から遠い地域8か所に取次所を設置。予約図書の受取や返却図書の預かりを行う。	■実績 11月までに貸出4,284冊、返却6,532冊(8か所合計)の利用があった。図書の予約はパソコン、スマホ、電話で受付が可能、また取次所に予約用紙を設置して受付を行っている。 ■効果 多くの利用者があり、市民の利便性が向上した。 *通年事業

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
③博物館の資料収集と情報発信	展示及び普及活動 (常設展示) (出版物作成) 特別・企画展示	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて各種普及活動を実施し、市民が自然・歴史・文化に触れる機会を提供する。 ・HPやSNS、出版物(博物館報、研究報告)を通じて、博物館活動を広く周知する。 ・常設展示や企画展により、新規収蔵資料や博物館の研究成果の公開、時節にあった話題の展示による情報発信を行う。常設展示では豊富な資料で長岡の自然と歴史を紹介し、市民の地域の自然と歴史への興味関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普及活動:長岡れきしまち歩き、ネイチャーセミナー等の普及活動を開催。参加者から、自然や歴史に対する理解がより深まったという声が寄せられた。 出版物作成:博物館報No. 109、研究報告60号出版予定 ・企画展「植物×鳥×ケモノーなぜ集める?どう守る?ー」(5/1～7/7)、企画展「第12回長岡藩主牧野家の至宝展ー11代藩主忠恭と戊辰・長岡藩兵の軌跡ー」(7/27～9/1)、企画展「考古学者 小林達雄コレクション展」(10/5～12/27)を開催。入館者からは、展示を通して新たな知見が得られた、博物館の活動に興味を持った等の声が寄せられた。この他、企画展「長岡藩主牧野家ゆかりのおひなさま展」を開催予定(R7.2)。 常設展示:長岡のおいたち-自然史・歴史、長岡の姿-自然と暮らし、重要文化財・受贈資料展示 ・入館者数19,019人(令和6年4～12月) (各事業R6.12.27現在のデータ)

2 多彩なまなびの提供と人材育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①多様化する市民のまなびのニーズやステージに応じ、高等教育機関や企業などと協働した、既存の生涯学習や社会教育の枠にとらわれない各種講座の充実	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。 ・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内4大学1高専と連携し、まちなかカフェ、まちなか大学、まちなか大学院など、市民の学びのニーズやステージに応じ、ステップアップできる講座を企画・運営している。 ・講座を実施したいという市民等をサポートし、特色を生かした講座を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間83講座を企画、実施【予定】 まちなかカフェ:40講座、こどもカフェ:14講座、出張カフェ:1講座 まちなか大学:8講座、こども大学:2講座 まちなか大学院:1コース 市民プロデュース講座:5講座 ボランティア企画講座:9講座 まちキャン学生委員企画講座(学生向け):1講座 向陵高校×まちキャンコラボ講座:2講座 ・年間受講者数 約3,000人【予定】 ・講座充足率(定員に対する受講者数割合)は全講座平均で90%台後半となっており、一定程度は市民ニーズを満たすことができた。 ・市民プロデュース講座や向陵高校生徒とのコラボ講座など、自らの企画にチャレンジする市民への支援を実施することができた。

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
②学んだ成果を地域に還元できる人材の育成	地域学びコーディネーター講座	中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターなどで社会教育事業を展開していくため、地域課題に対応した講座の企画・運営を担う人材を育成する講座を開催する。 ・2年間で4分野（行政、実務、事例、教養）、全30講座（1年間15講座）を実施。「実務」では、受講者が課題解決に向けた講座を企画運営する実践的な「受講者企画講座」を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は2年間講座の修了年。修了者は23名。 ・教養を得るだけでなく、視察等の体験・交流活動を積極的に取り入れたり、実際に講座を企画し、実践することで、「企画力」「広報力」「コミュニケーション力」を培うことができた。 ・修了生の最終的な受講満足度は87.95%と、高い評価を得ることができた。「楽しかった」「各講座をベースに企画講座に発展したため理解度が高まった」という声がある一方、「2年間の受講は長かった」という声もあった。 ・修了生は今後、自地域のコミセンから委嘱され、コミセン運営協議会等で地域課題に対応していく予定。令和5年4月時点での委嘱者数91名。（本講座前身の推進大学等修了生50名を含む。）
	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。 ・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びを主体的に考える「まちなか大学院」では、ディレクターの指導のもと、テーマについて各自が課題をみつけ、個別研究を行い、発表する。その学びの中で仲間をつくり、今後のそれぞれの活動につなげてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度のまちなか大学院は、6回の講義と3回の個別研究を経て、10回目に成果発表を行うプログラムとしている。現在、3人の受講者が講座テーマに沿った各自の企画を作成するため、最終回の成果発表に向けて、ディレクターの指導のもと仲間と情報交換しながら個別研究を進めている。 講座名：長岡をもっと活性化 - 長岡×メタバース - 期 間：令和6年11月11日～令和7年1月27日（全10回） ディレクター：dMSpace 代表 土田哲也 ・受講者数は少ないものの、その分個々の習熟度を高めることができ、ディレクターを含めて互いに情報交換しながら自己研鑽を積むなど、密度の高い講座となっていることから、今後の個々の活動を進める励みとなるように思われる。 ・受講者には昨年度開催した同様のテーマの「まちなか大学」修了者もあり、ステップアップの場として機能することができた。

3 世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①コミュニティ活動推進組織の活性化と体制づくりの支援	コミュニティセンター職員研修の実施	市民協働課	地域づくりのために、コミュニティセンター職員の意識啓発や研修会の開催及び案内を行う。	<p>①センター長・児童館長の自発的な研修会の開催支援（4部会各1～2回、全体研修会）、新任職員対象の実務研修会を実施した。</p> <p>②DX活用研修（SNS等のデジタルツール紹介・説明、インスタグラム基本操作、Googleフォーム基本操作を学ぶ）を開催した。（参加29団体）迅速かつ若い世代の参加を促す情報発信や参加受付や意見集計などの業務効率化につながった。</p>

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
②地域コミュニティ活動の推進	①コミュニティ活動推進事業補助金の交付 ②地域課題解決支援補助金の交付	市民協働課	①地域活動を推進するため、各地区コミュニティ推進組織に対して活動補助金を交付する。 ②地域の課題解決及びコミュニティ力の強化を図るため、コミュニティ推進組織に対して、活動補助金を交付する。	①41地区のコミュニティ推進組織に対し、活動補助金を交付し、財政的支援を行うことで、住民主体のコミュニティ活動を推進した。 ②コミュニティ推進組織に対し、課題解決のための活動補助金を交付し、財政的支援を行うことで、地域の課題解決を支援した。(13団体予定) ※事例…世代間の交流や伝統芸能継承を目的としたフェスや防災体験型イベントの開催、インスタグラムによる情報発信サポート、相乗りタクシー事業など
③地域における交流・活動拠点施設の整備	①コミュニティセンター整備 ②町内公民館建設等補助 ③Wi-Fi環境整備	市民協働課	①コミュニティセンターの改修・改築を計画的に進める。 ②町内公民館の建設・改修に係る費用の一部を補助する。 ③コミュニティセンター等の光回線化及びWi-Fi設備を整備する。	①中之島コミュニティセンター中条分室となる旧中条保育園の屋上防水等改修工事、既存施設の照明設備の改修(7施設)や講堂等へのエアコン設置(3施設)を行った。 ②町内公民館の建設・改修にかかる費用の一部を助成した。(15件予定) ③コミュニティセンター等にWi-Fi環境を整備した(44施設)

4 家庭や地域の青少年育成機能の強化と、青少年が自ら主体的に行動できる力の育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
交流・体験学習活動や地域における青少年育成活動の推進及び人材育成の充実	放課後の居場所づくり	子ども・子育て課	地域の協力により、放課後の児童の安心・安全な居場所を提供するとともに、多様な交流・体験活動の場を提供する。	・児童館 39館開設 ・放課後児童クラブ 51クラブ開設 ・放課後子ども教室 22教室23小学校区で実施
	子ども会等リーダー養成・地域活動推進事業		・地域間・世代間交流を通して、小・中学生・高校生等のリーダーを養成する。また、地区子ども会行事へのリーダーを派遣し、地域活動を活発化する。	・サマーキャンプ 参加者合計:83名 ・みんな友だち(年2回) 参加者合計:117名 ・再会のつどい(年3回) 参加者合計:46名+予定60名 ・リーダー派遣事業 8回実施予定

5 文化・芸術を市民の身近なものにするための文化振興と、文化財保護の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度 of 取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①市民の主体的・創造的な文化活動への支援	市美術展覧会	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・6部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真)の公募展 ・創作活動の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及に寄与する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本展 11月1日～6日 アオーレ長岡 ・巡回展 11月15日～17日 トチオーレ ・出品数:684点、入場者数:5,412人(本展+巡回展) ・効果 広く文化芸術の創作活動の成果を発表する場と文化芸術作品を鑑賞する機会を提供することで、多くの方から出品並びに鑑賞していただき、本市の芸術文化の振興に寄与することができた。
	「市民音楽祭」開催支援		<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の音楽祭を開催することにより、市民の音楽文化活動の普及振興を図る。 ・本市は補助金による財政的支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日及び会場 11月16日(土)、17日(日) 長岡市立劇場 ・テーマ 「第九」 ・内容 箏講座成果発表(11月16日(土)) 弦楽講座・フルート講座成果発表 第九演奏(長岡交響楽団及び公募編成メンバーによる講演) ・来場者数:約1,200人 ・市民からオーケストラ・合唱ともに公募し、長岡市民で第九演奏会を作り上げた。会場はほぼ満席となり、来場者からは、長岡で10年ぶりに開催された第九に感動した旨の感想が多く聞かれた。参加者からは音楽を通してコミュニケーションを楽しみ、音楽を肌で感じることもできるすばらしさを改めて実感することができ、再度参加を希望する声が多く聞かれた。
②文化財の保護・活用と民俗芸能の伝承	郷土民俗芸能公演会	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土民俗芸能公演会を開催し、民俗芸能の魅力や文化を後世に伝えることの大切さを発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土民俗芸能公演会を開催 令和6年11月4日(月) 出演3団体、入場者数80人
	文化財保護事業		<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財の保存管理、修復等についての指導、助言等 ・文化財等の顕彰説明板、標柱の整備 ・指定等候補文化財の調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財修復事業への補助 2件 ・説明板、標柱等の修理、整備 3件(R6.12.27現在) ・博物館等における資料展示
③埋蔵文化財発掘資料の整理と活用	遺跡発掘調査	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・開発予定地における埋蔵文化財を保護するために実施した遺跡調査の出土遺物や記録類の整理、保存管理を行う。調査成果は博物館等の展示等に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開発に伴う遺跡調査等(R6.12.28現在) 試掘 3件、確認 1遺跡、発掘 1遺跡、工事立会 6遺跡 ・発掘調査報告書の刊行 ・博物館等における資料展示

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
④様々な芸術文化に触れる機会の提供など魅力ある美術館活動の推進	栃尾美術館展覧会事業及び普及事業	中央図書館	<p>■目的 展覧会での美術鑑賞や講座等での創作体験を通じて、市民が美術と触れ合う機会を提供する。</p> <p>①展覧会事業:「日本刀の美V 日本美術刀剣保存協会長岡支部会員愛刀展」(4/27～6/23)、「写真展 星野道夫～悠久の時を旅する」(7/6～9/8)、「長岡の絵本作家 松岡達英展」(9/21～11/24)、「ながおかのこども作品展」(12/7～1/26)、「ふるさとのこどもたち展」(2/1～2/24)、館所蔵品展(4/2～14、R7.3/8～30)</p> <p>②普及事業:夏休みこども造形講座7・8月、とちびまつり10/5・6、つきいち☆アート9月ほか随時ワークショップ・講座を開催</p>	<p>①展覧会事業 ■実績 ・「日本刀の美V 日本美術刀剣保存協会長岡支部会員愛刀展」同支部会員所蔵の日本刀等約110点を展示。観覧者数(2,764人)ギャリートーク・講座等(約180人) ・「写真展 星野道夫～悠久の時を旅する」写真や関連資料等約150点を展示。観覧者数(4,434人)講演会(約120人) ・「長岡の絵本作家 松岡達英展」絵本原画107点、昆虫標本20箱、絵本等を展示。観覧者数(2,584人)ワークショップ(10人)・サイン会(約250人) ■効果 多数の参加があり、高評価を得ることができた。</p> <p>②普及事業 ■実績 刀剣×ペーパークラフト(18人)、夏休み☆こども造形講座(31人)、とちびまつり(477人)、秋の折り紙リースづくり(10人)、巳年の張り子ワークショップ(24人) ■効果 多数の参加があり、高評価を得ることができた。 *年度内開催予定 「ながおかのこども作品展」、「ふるさとのこどもたち展」、「館所蔵品展」</p>
⑤歴史資料の保存と活用・普及活動の推進	古文書解読講座	中央図書館	<p>■目的 歴史文書館が所有する郷土資料を活用し、郷土長岡の歴史の魅力を知り、読み解く力を育てる。</p> <p>■内容 歴史文書館の所蔵資料等をテキストにして、郷土長岡の江戸時代のすがたを古文書に書かれた文字を解読することで読み解く「古文書のいろは」(初心者向け)、「古文書に見る長岡のすがた」(経験者向け)を開催する。</p>	<p>■実績 「古文書のいろは」は全3回実施、延べ参加者数108人 「古文書に見る長岡のすがた」は全4回実施、延べ参加者数159人 ■効果 郷土長岡の歴史への理解・関心が飛躍的に高まり、来年度もぜひ参加したいという声が多く寄せられるなど、市民の学習意欲の持続・増進に寄与することができた。 *令和6年度事業完了</p>
	長岡市史双書を読む会		<p>■目的 歴史文書館が編集した刊行物を活用し、郷土長岡の歴史を理解し、長岡の未来を創造する活力を醸成する。</p> <p>■内容 長岡市史双書No.62『新型コロナウイルス感染症と史料保存 長岡市歴史文書館の試み』をテキストにして、感染症に関する歴史研究やウイルス禍の記録を伝える試み等を紹介する。</p>	<p>■実績 全2回実施、延べ参加者数34人 ■効果 長岡市歴史文書館の取り組みへの市民の理解・共感が進み、高評価を得ることができた。 *令和6年度事業完了</p>

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
⑥馬高・三十稲場遺跡、八幡林官衙遺跡、荒屋遺跡の整備と活用	国指定史跡の整備と活用	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の保存管理 ・史跡公園等の整備を行い、市民が文化財や地域の歴史を学ぶ機会を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の保存管理 ・博物館等の展示、パネル等の整備 ・出土品の再整理(資料図化)

6 市民が自らスポーツを楽しみ、健康で生きがいを感じるまちづくりの推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①学校体育と地域スポーツ活動の連携	こどもスポーツチャレンジ(旧 夢づくりスポーツ)	スポーツ振興課	市内小・中学生を対象に「熱中！感動！夢づくり教育」の一環として、長岡市スポーツ協会及び競技団体と連携し、競技力の向上やスポーツへの興味・関心をさらに高めるプログラムを提供	こどもたちがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、種目別競技団体の協力を得て、初心者を対象とした体験会や入門教室、全体練習会、簡易的なゲームなどを実施し、部活動やクラブ等への橋渡しを行った。今年度、26種目延べ約2,000名の申込があり、3月上旬まで実施予定。
②興味・関心に応じたスポーツ参加機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション教室の開催 ・パラスポーツ活動の推進 ・ささえるスポーツ体験活動 	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の興味・関心に応じた運動機会を提供するため、市スポーツ協会や体育施設指定管理者が公共施設等を活用して、スポーツ・レクリエーション教室、エアロビ等のフィットネス教室を開催 ・パラスポーツの認知度向上と理解促進を目的として、車いすバスケット・ブラインドサッカーの体験授業を実施 ・将来の地域スポーツを支える担い手を発掘・育成していくため、中学生～大学生を対象に、スポーツイベントを運営スタッフとして体験する機会等を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館、北部体育館、南部体育館、アオーレ長岡、山通・大島コミセン等で各種スポーツ教室を開催 <ul style="list-style-type: none"> ○マスタース教室(6会場 8コース 会員数199人) ○レディース教室(4会場 4コース 会員数107人) ○エアロビ教室 (2会場 2コース 会員数65人) ○一般(成人)教室 (5会場5コース 会員数96人) ○レクスポート教室(1会場 1コース 会員数35人) ○フットサル教室(1会場 1コース 会員数21人) ○女子バスケット教室(1会場 1コース 会員数24人) (R6.12.31現在) ・市内小学校でパラスポーツの体験授業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ブラインドサッカー(4校 約150人) ○車いすバスケット(8校 約580人) ・ささえるスポーツ体験活動実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ○パラスポーツフェスタ(1人) ○ながおかスポーツ・レクリエーションフェスタ(29人) ○車いすラグビー 日本選手権予選 新潟長岡大会(4人) ○ブラインドサッカー交流戦 大東建託CUP in 長岡(3人) ○ジュニアスポーツフェスタ(6人) ○eスポーツイベント「長岡ビクロイカップ」(4人) (R6.12.31現在)
③ジュニア選手の育成・強化と継続したトップ選手の育成・強化の推進	指定種目強化事業	スポーツ振興課	小学生から高校生間までのジュニア層の発掘、育成、強化システムを構築し、選手の競技力向上を図るため、練習会、合宿・合同練習会、研修会を開催(スポーツ振興課委託業務)	強化事業に推進体制が整備されている競技団体(種目)を指定し、将来のトップアスリートの育成・強化と協議団体の選手育成システムの充実を図れている。 【指定種目】 水泳(競泳)、水泳(飛込)、テニス、陸上、サッカー、体操、野球計7種目

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の実績・効果及び年度末までの予定
④コミュニティスポーツ推進組織の活動支援	コミュニティスポーツ活動推進事業	スポーツ振興課	地域住民の自主的なスポーツ活動を推進するため、地域住民が自主的・主体的に運営するコミュニティスポーツ推進組織の活動に対して補助金を交付	本補助金の交付により、地域住民の自主的なコミュニティスポーツ活動の活性化が図れている。 申請団体数:14申請 交付決定額 835千円(R6.12.31現在)
⑤大規模大会の開催やプロスポーツの観戦機会の拡大、スポーツを通じた国際交流	・全国大会等大規模大会開催補助事業 ・オーストラリア等飛込チームとの市民交流	スポーツ振興課	・観るスポーツを推進するため、全国大会、北信越大会の開催を支援 ・オーストラリア等飛込チームと小学生の市民交流事業を実施	・全国大会支援 申請1件 交付決定額 1,200千円 ・北信越大会支援 申請4件 交付決定額 400千円 ・オーストラリア及びオランダの飛込チームと小学生の交流(阪之上小学校 42名)

7 人権・同和問題の市民意識啓発

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和6年度の実績・効果及び年度末までの予定
①人権の尊重や同和問題など啓発活動の推進(社会同和教育研修会など学習機会の提供等)	人権教育、同和教育研修会	中央公民館	差別や偏見のない明るい社会づくりを目的に、人権・同和問題を正しく理解し、市民への啓発を進めるため、研修会を実施。	・実施日:7月6日(土)10:00～12:00 ・参加者:87人 ・内容:DVD上映「あなたに伝えたいこと」、講演「人権教育、同和教育をいっしょに考えてみませんか」(講師:長岡市教育センター 指導主事 廣田 芳宏) ・日ごろの生活の中で忘れがちな「差別、偏見」の意識に気づき、正しい知識を持つこと、学び続ける大切さを多くの受講者に伝えることができた。
	人権啓発の推進	人権・男女共同参画課	人権を尊重し大切にすることをもち、人権問題を自分自身の問題としてとらえられるよう、啓発活動を実施	○人権講演会 ・実施日:12月1日 ・講師:中島幸子さん(NPO法人レジリエンス 代表) ・参加者:38人 ・演題「性暴力と解離～トラウマと解離に苦しむ被害者を理解するために～」 ・性暴力の被害者に対する社会の差別や偏見、被害者支援に対する理解を深めた。 ○性的マイノリティ理解促進講演会 ・実施日:8月31日 ・講師:間々田久渚さん(一般社団法人ハレルワ 代表理事) ・参加者:32人 ・演題「性の多様性について考えよう～互いの違いを受け入れ合える社会を目指して～」 ・性的指向や性自認について正しい理解や認識を深めた。 ○研修会や講演会で啓発資料を配付